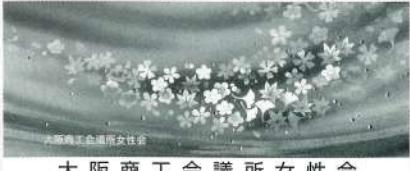


# 「女性会ホームページ」の自社ホームページへのリンク・個人メールアドレスのフッター活用について(任意)

広報委員長 中西 理翔

池上会長の本年度のスローガンである女性会会員200名達成まで、あと少しです。  
ぜひ、皆さまの会社のホームページに女性会のバナーを、メールアドレスの署名に女性会のアドレスを入れていただき、仲間を増やしてまいりましょう！

女性会バナー



リンク先：<http://www.osaka.cci.or.jp/jyoseikai/>

メールアドレスの署名のサンプル

大阪商工会議所女性会  
<http://www.osaka.cci.or.jp/jyoseikai/>  
E-mail: iida@osaka.cci.or.jp  
総務担当 飯田純子  
TEL: 06-6944-6211 FAX: 06-6944-6250  
※順番は各社の決めごとに準じて配置ください。

◆リンク用バナーをご希望の方は、大商女性会事務局までe-mail (iida@osaka.cci.or.jp) でお願いいたします。

## 新入会員ご紹介 一平成24年4月～平成25年3月一 (敬称略・順不同)

内山 祥子 (株)ハクタカ 常務取締役  
大竹 紀代子 (株)大竹電機製作所 代表取締役  
奥野 ますみ 豊印刷(株) 取締役  
小磯 ゆかり 税理士法人KTリライアンス  
高畑 道子 (株)F.M. Bee 代表取締役社長  
田中 知世子 ピースクルーズ(株) 代表取締役  
吉永 さとみ (有)リカバリーハウス 代表取締役  
豊原 文美 アスカ興業(株) 代表取締役  
中嶋 郁子 ハッピーキャリアルートワン 代表  
安見 滋代 (有)フェスタジョイア 代表取締役  
徳永 治代 (株)徳永電機製作所 代表取締役

米崎 みどり 米崎法律事務所 弁護士  
小川 真木子 久門紙器工業(株) 取締役  
江藤 泰江 (株)尚美堂 代表取締役  
後藤 幸子 心和美創(株) 取締役副社長  
原田 百合子 原田ウェルディング(株) 代表取締役会長  
花田 園子 はなだ会計事務所 代表  
奥田 クスミ (株)エクスバル 代表取締役  
北川 精美 アトリエ美の精 代表  
黒田 泰子 木村雅史法律事務所 弁護士  
香山 ひとみ (株)ドクターピュアラボ 代表取締役  
古澤 みちよ (株)日宣 代表取締役

## 平成25年度の主な事業予定

平成25年

4月8日 (月) 特別能楽体験鑑賞会・昼食会  
6月7日 (金) 【近畿女性会連合会】第25回総会・京都大会  
6月28日 (金) 平成25年度通常総会&講演会  
7月 【大阪府女性会連合会】理事会  
9月～11月 【大阪府女性会連合会】研修・交流会  
9月5日 (木) 【全国女性会連合会】宮城全国大会&  
～6日 (金) エキスカーション  
10月21日 (月) 経営事例発表会  
11月～12月 視察研修会

平成26年

1月 新年互礼会  
2月 経営事例発表会  
【近畿女性会連合会】理事会&会長会議  
【大阪府女性会連合会】総会&講演会

## ◆編◆集◆後◆記◆

今回のNOWでは、広報委員のメンバーから大商女性会にふさわしい「女性らしい文章」を意識しましょうというご提案をいただき、特に「ひらがなの使い方」について考えながら校正作業をすすめました。

その結果、広報委員有志による「女性らしい文章」の書き方についての勉強会も開催することになりました。

ぜひ、そのあたりも意識しながらご覧いただけます。(広報委員会)

※掲載している役職は、全て開催当時のものです。

## 平成25年 新年互礼会

公益財団法人 山本能楽堂 事務局長 山本佳誌枝

平成25年1月23日(水)の正午から帝國ホテル大阪で、河内幸枝副会長の司会のもと開催されました。尾崎公子名誉会長のピアノ演奏で「としのはじめ」の合唱でスタート。池上淳子会長が「巳は前にしか進まない。今年も前進あるのみで自らの力で生き、がんばりましょう」と、干支に因んだ開会挨拶をされました。尾崎名誉会長は「私も90歳を前にプラス思考でがんばります。女性会で心の響き合う友を得、生きる勇気を与えてもらいました。血縁でなくても、心は家族になることができる友愛に満ちた会です」と挨拶され、満場の拍手でした。続いて乾杯の音頭ですが、大阪商工会議所小嶋淳司副会頭はまず、今日、茂木敏充経済産業大臣との面談が入られた大阪商工会議所佐藤茂雄会頭のメッセージ「今年は千客万来都市の最後の仕上げの年です。女性会のますますのご発展をお祈りしています」をご代読。その後、「今年は癸の巳の年です。蛇が脱皮して新しく進んでいくように発展しましょう」との激励の言葉と乾杯のご発声をいただき、食事タイムとなりました。など万の会席料理のおいしさに笑顔と会話が弾んでいます。

食後は、「なにわなんでも大阪検定」のなかからのテーブルごとのクイズ大会で大いに盛りあがりました。一同「ふるさと」を合唱したあと、尾崎名誉会長の「琵琶湖就航の歌」のピアノ演奏と拍手に感謝の気持ちを込めて、駆けつけていただいた佐藤会頭、小嶋副会頭をお見送りさせていただきました。

最後に、小野幸親副会長の挨拶で和やかに閉会となりました。尾崎名誉会長の挨拶にもありましたが、本年の互礼会は、一足先に春がきたように華やかで、会員同士の交流がさらに活発に行われ、女性会ならではのあたたかいつながりが育まれている印象を受けました。



## 平成25年大阪府商工会議所連合会 総会・講演会

ピースクルーズ(株) 代表取締役 田中知世子

平成25年3月6日(水)、リーガロイヤルホテル大阪「山楽の間」に府下14団体213名が参集して総会が盛大に行われました。池上会長の開会挨拶で始まり、議事滞りなく進行されて可決しました。尾崎名誉会長のいつもながらの快活で力強い挨拶に、会員それぞれの胸に秘すものがあったようです。乾杯のご発声のもと、「吉兆」の春の香り満載のお弁当をいただきました。各テーブルでは、久しぶりの再会や初めての出会いに話が弾む楽しいひとときになりました。

食後は、「陸(おか)に上がった日立造船」という演題で、日立造船株式会社古川実取締役会長兼社長のご講演です。創業130年の歩みのなかで社会変化に対応され、世界の大海上を超えて世界一の建造数を誇るまでに大躍進。他の国の追随の変化から「脱造船」「環境の日立造船」へと、「生き残る経営」を進めてこられました。その環境ビジネスで、改めて世界一を目指しておられる力強いお言葉が会場中に響きました。

最後に、府女連池田治子副会長(守口門真)の閉会の挨拶でお開きとなり、春風の季節にふさわしく和やかでパワーみなぎる総会となりました。



## 東京視察研修会

(有)中村屋本店 取締役 蛯原恵美子

平成24年11月12日(月)～13日(火)の1泊2日の東京視察には34名が参加しました。

1日目は、東京スカイツリーの見学です。午後6時に現地集合だったので数人のグループで行動することになり、新幹線のなかから楽しく交流ができました。集合前に大型商業施設「ソラマチ」の見学をする予定が、余りに広すぎて集合場所を見つけるのに時間がかかってしまい今回は断念することに…。高さ350mと450mの2カ所に展望台があり、エレベーターは1基1基異なった日本のモチーフでデザインされ、天井の1/3が透明になっているので高く昇っていく迫力が実感できました。回廊を歩いて頂上に達したところで、夜空をバックに映し出された映像の素晴らしさは想像以上でした。



その後尾崎名誉会長が特別参加されて、仏料理店で会食が始まりました。そのお店の窓から見えるライトアップされたスカイツリーに霧がかかった幻想的な景色は、一生忘れることができないと思います。

2日目の「はとバス」コースは、皇居前広場～国会議事堂～浅草観音です。「国会議事堂」の建物は見慣れていますが、一歩入ると日本の歴史の跡がところどころに残されており、その重みに圧倒されました。

帰路のためにリニューアルされた東京駅に着いたときは、高層ビルが立ち並ぶなかで唯一明治時代のクラシックな姿を残していて、ほっとしたやすらぎを覚えました。

大阪とは比べものにならないほどの東京の活力を感じた研修会でした。

## 大阪府商工会議所女性会連合会 研修交流会

(株)ワールドビジネスセンター 代表取締役 篠原レイ子



平成24年11月19日(月)午前10時20分に、府下13女性会146名が集合して平成24年度研修交流会が行われました。

池上会長の挨拶に続き、大阪府庁舎周辺整備課石塚なぎさ課長補佐から「正庁の間」のご説明をいただきました。平成22年の歴史の改修では、大正時代の色ガラスをそのままステンドグラスに使用するなど、創建当時の外観を可能な限り再現したというお話と古き良き時代の芸術に感動しました。

とくに「正庁の間」は、誰でもが入室できるという部屋でもなく、式典や人事発令などに使用された特別なスペースです。その部屋の窓から見える大阪城は、窓に近づくほど遠くに見えるという不思議な体験もさせていただきました。

その後、シティプラザ大阪に移動し、12時から尾崎名誉会長の挨拶があり、「女性会は目に見えない宝物、心にひびき合う心友(心の友)ができ、心の支えになるということ」や、いまの時代に大切な考え方などを熱く語られ、元気と勇気をいただきました。

昼食後は13グループに分かれ、各々のテーマを選択してワークショップを開催。テーマは、I.企業経営、II.産業・経済にかかる問題、III.女性会の運営です。事業承継やIT化問題と併せて、さまざまな問題点と今後の在り方について活発に意見交換が行われました。

次に女性会の運営について、会員増強の問題点(とくに若い方の増員)と魅力ある行事をアピールする大切さなどを語り合ったあと、会長グループの発表がありました。

お互いの悩みや今後の在り方についてなどを語り合うことができ、会員同士の交流の絆を深めることができました。いまの時代に難しい人と人の繋がりや、フェイスツーフェイスの話し合いの大切さを感じました。



## 経営事例発表会 (平成25年2月13日(水) 2月例会)

### (株)アル・コネクションプロダクツ代表取締役 中西理翔さんのお話を聞きして

貝原会計事務所 所長 貝原富美子



中西社長は大学卒業後、普通のOLに飽きたらず興味の趣くまま、じつに多種の業種・職場を経験された青春時代だったようです。

驚くのは、まったくの未知の世界にも挑戦されたこと。その一つが本格料理を提供するこだわりの料理店の共同経営者として女将を勤められたことです。お客様においしい料理を提供したいという信念から、自らが毎朝4時に市場へ買出しに行かれたほど。おかげで「あまから手帖」の取材を受けるまでの店になったと言われます。

その後、一転して以前から自身が得意であったIT技術を生かした事業を立ち上げられました。現在は、ビジネスモデルの開発、通販サイト企画・開発・分析・ネット広告管理、ソーシャルメディア企画・運用など、いま多くの企業が求めている事業を展開されています。また、社員がいろいろな就労体系のなかで、いかに効率的に成果を出させるかなどを配慮した工夫もしております。

2人のお子さまの母として、会社においてはパワフルで元気いっぱいのリーダーとして、ますますの活躍が期待されます。

### 池田綜合法律事務所副所長 池田容子さんのお話を聞きして

株西川商店 代表取締役 西川和代



池田容子さんは昭和52年に弁護士の登録をされて以来、15年間にわたって大阪家庭裁判所調停委員として数多くの家族事件に携わってこられました。平成23年には、公益財団法人日本調停協会連合会理事長表彰を受賞されています。

今回は「～日本の家族の幸せを願って～」と題して、日本国憲法から親族法、婚姻における両性の平等のもとで「日本の家族の幸せ」は「日本の国力」につながるということや、女性はこれからどう考えて行動すべきかなどをお話をされました。

専業主婦歴10年の経験から、池田さんは「いまの時代では古い考え方かも知れないが、これらの女性は子孫を増やし続けるべきであり、そのことで家族が安泰・安心になり、国家も安定する」という考えを持っておられます。そのため自分自身を磨き「家族を守る、仕事をする」を両立させて社会と向き合うことで「家族の崩壊」を防げるとも。また、この激動の時代を明日に向かって、凛と生きていくためにはどうすればいいのかということもお話をされました。

前途多難なこれからの時代を商工会議所女性会会員として、どのように対応していくべきかを深く考えされました。

### 大阪府商工会議所女性会連合会 北部ブロック研修会

株サントエステート 代表取締役社長 西尾康子

平成24年12月6日(木)、池田呉服座で行われた北部ブロック研修会に参加しました。開会の挨拶は、研修会を担当された池田商工会議所女性会の新井芳江会長ですが、日本髪を結った町人姿の舞台衣装で登壇されたのです。その出で立ちに参加者一同が拍手喝采!尾崎名誉会長のパワーあふれる挨拶のあと、池上会長も艶やかな着物に舞台化粧をされた姿で挨拶。会場は開会早々一気に盛り上がりました。

第1部は、池田商工会議所岡本厚副会頭の「池田市の魅力について」と、池田呉服座山崎照久座元の「池田呉服座について」の講演です。岡本副会頭は、まず地酒(呉春)、植木(細河地区)、池田炭(菊炭)などの特産品の紹介をされました。そして、世界初のインスタントラーメンの発祥の地であり、日本初の割賦による住宅分譲など「事始めの町」としても有名だと力説。さらには、インスタントラーメン発明記念館や落語みゅーじあむ、ヒューモビリティワールド(ダイハツの自動車記念館)などの施設、五月山や猪名川の清流であるために自然も豊富であり、最近では「落語の町」としても人気があるとPRされました。池田呉服座山崎座元は、45年前に閉館した「伝説の芝居小屋 池田呉服座」を2年前に再建されたお話をお伺いました。産業と観光の両輪で振興を推進する池田の魅力が、お2人の話で分かったような気がします。

第2部は、「劇団美川」のお芝居と舞踊ショーの観劇です。大衆演劇は初体験でしたが、お芝居は新井会長の出演や随所に笑いあり、ラストには涙ありと飽きることなく楽しめました。舞踊ショーは、衣装もきらびやかで所作の美しさに思わずみどり、外気の厳しい寒さを吹き飛ばすような熱気あふれる公演を楽しませていただきました。

